

# セブンジュニア

2015年11月15日  
中野セブン 稲垣 美保

スポーツの秋10月31日(土) 中野区秋季パドルテニス大会での出来ごとです。

小学3年の時から江古田地域センター(現江古田地域活動センター)にてジュニアの指導をしていた香月志音君(中学2年)が、男子ダブルスBで優勝してしまいました。

当日は福井県から上京していた、祖母の応援もありで、おばあちゃん、お母さんからの嬉しい声も聞けました。



志村志音君 出村健介君  
二人で頑張りました



中野セブンでの練習風景

今は七中2年生、部活では硬式テニス部の部長さんです。

小学生の時は上手く打てない時は、スネテ隅にかくれていたりの男の子でしたが、中学生になって背は伸び、私の背丈を追い越し、そろそろ男子のボールを打って早くて重いボールが打てるようにと、北井さんにも指導をお願いしたところに、男子Bで優勝なので、コーチの私も、あわてている次第なのです。

志音君は、5歳になる弟音也君に金メダルをプレゼントして、「大きくなったら金メダルを取れよ」とやさしいお兄ちゃんです。

彼の感想は「嬉しかった!」と笑顔で答えていました。

今後は学業など忙しくなる時期、将来パドルテニス若者の一員に加わってもらいたいと願っています。

今後の成長を願いながら、今のコーチ、清人さん、私を逆転するまで続けてほしいと思っています。